

This Page Is Inserted by IFW Operations
and is not a part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representation of
The original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

**As rescanning documents *will not* correct images,
please do not report the images to the
Image Problem Mailbox.**

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 11-120199

(43)Date of publication of application : 30.04.1999

(51)Int.Cl.
G06F 17/30
G06F 13/00
G06F 17/21

(21)Application number : 09-287476 (71)Applicant : FUJITSU LTD

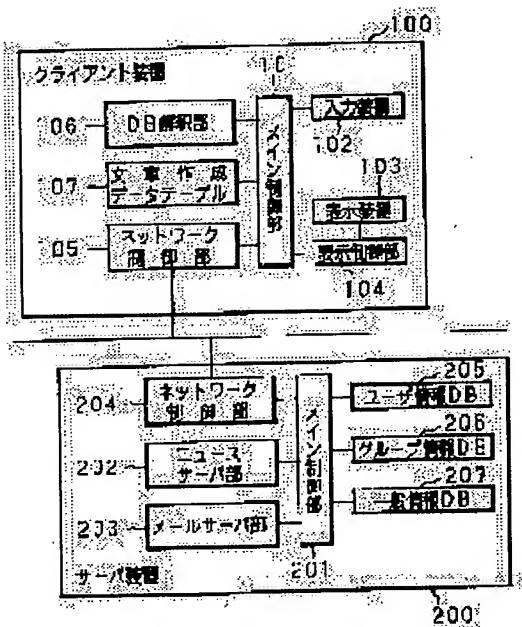
(22)Date of filing : 20.10.1997 (72)Inventor : KII TAKAHIRO
OISHI KAZUHIRO
OKUYAMA KIYOUNO

(54) ELECTRONIC COMMUNICATION SYSTEM AND STORAGE MEDIUM

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide an electronic communication system which makes a user have a sense of affinity to the electronic communication system and inspires the user's interest and desire for participation in communication about the electronic communication system which exchanges an electronic message such as electronic news and an electronic mail in a network like an Internet.

SOLUTION: This system is provided with a user information DB205 and a group information DB206 which store attribute information that is related to a user, a sentence production data table 107 which stores a configuration pattern of a sentence and sentence production data which embeds the attribute information into the configuration pattern, a DB interpreting part 106 which acquires the attribute information from the information DB205 and DB206, acquires the configuration pattern of the sentence and sentence



production data from the table 107 and produces a sentence by incorporating the attribute information in the sent nc patt rn and a display devic 103 that outputs the sentence which is produced by the part 106.

LEGAL STATUS

[Date of request for examination] 03.04.2000

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number] 3198321

[Date of registration] 15.06.2001

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2000 Japan Patent Office

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開平11-120199

(43)公開日 平成11年(1999)4月30日

(51)Int.Cl.⁶

G 0 6 F 17/30
13/00
17/21

識別記号

3 5 1

F I

G 0 6 F 15/403
13/00
15/20
15/40
15/403

3 4 0 A
3 5 1 G
5 7 0 R
3 1 0 F
3 8 0 D

審査請求 未請求 請求項の数5 O L (全9頁)

(21)出願番号

特願平9-287476

(22)出願日

平成9年(1997)10月20日

(71)出願人

富士通株式会社

神奈川県川崎市中原区上小田中4丁目1番
1号

(72)発明者

紀伊 隆弘

神奈川県川崎市中原区上小田中4丁目1番
1号 富士通株式会社内

(72)発明者

大石 和弘

神奈川県川崎市中原区上小田中4丁目1番
1号 富士通株式会社内

(72)発明者

奥山 鏡子

神奈川県川崎市中原区上小田中4丁目1番
1号 富士通株式会社内

(74)代理人

弁理士 河野 登夫

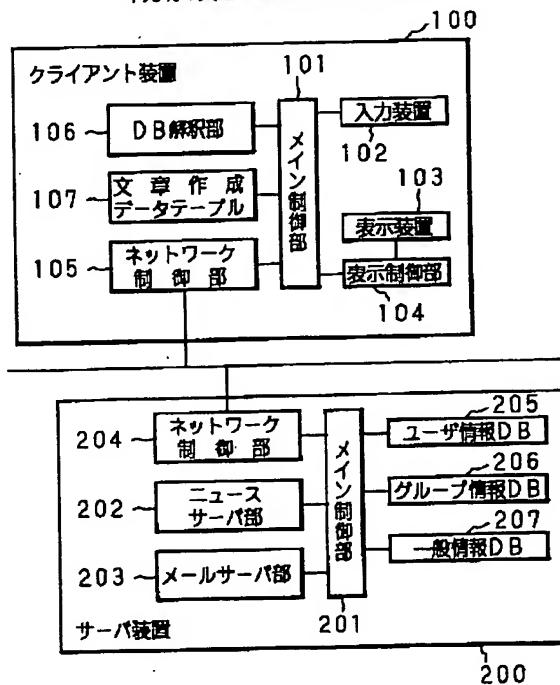
(54)【発明の名称】電子コミュニケーションシステム及び記録媒体

(57)【要約】

【課題】インターネットのようなネットワークにおいて電子ニュース、電子メール等の電子メッセージを送受信する電子コミュニケーションシステムに関し、電子コミュニケーションシステムへの親近感をユーザに抱かせ、コミュニケーションへのユーザの関心及び参加意欲を惹起する電子コミュニケーションシステムの提供。

【解決手段】ユーザに関連する属性情報を記憶しているユーザ情報DB205 及びグループ情報DB206 と、文章の構成パターン及び該構成パターンに前記属性情報を埋め込むための文章作成データを記憶している文章作成データテーブル107と、ユーザ情報DB205 及びグループ情報DB206 から属性情報を、また文章作成データテーブル107 から文章の構成パターン及び文章作成データを取得して前記属性情報を文章パターンに組み込んで文章を作成するDB解釈部106 と、DB解釈部106 が作成した文章を出力する表示装置103 とを設ける。

本発明の実施の形態1のブロック図



【特許請求の範囲】

【請求項1】 電子コミュニケーションを実行する対象に関する属性情報を記憶している第1の記憶手段と、文章の構成パターン及び該構成パターンに前記属性情報を埋め込むための文章作成データを記憶している第2の記憶手段と、

第1の記憶手段から属性情報を、また第2の記憶手段から文章の構成パターン及び文章作成データを取得して前記属性情報を文章パターンに組み込んでメッセージを作成するメッセージ作成部と、

メッセージ作成部が作成したメッセージを出力する出力装置とを備えたことを特徴とする電子コミュニケーションシステム。

【請求項2】 文章構成に必要な情報を記憶している第3の記憶手段を備え、前記メッセージ作成部は、第3の記憶手段が記憶している情報の中から前記文章の構成パターンに対応する文章作成データを取得し、該文章作成データを前記文章の構成パターンに組み込んでメッセージを作成する手段を備えた請求項1記載の電子コミュニケーションシステム。

【請求項3】 電子コミュニケーションを実行する対象の属性情報を記憶している第1の記憶手段と、

情報本体を記憶している第2の記憶手段と、

該情報本体の識別情報を含む、該情報本体の属性情報を記憶している第3の記憶手段と、

前記対象の属性情報に関する性質を有する情報本体の識別情報を第3の記憶手段から取得するメッセージ作成部と、メッセージ作成部が取得した識別情報を出力する出力装置と、

出力された識別情報に対する選択を受け付け、選択された識別情報に対応する情報本体を第2の記憶手段から取得する制御部とを備えたことを特徴とする電子コミュニケーションシステム。

【請求項4】 コンピュータでの読み取りが可能な記録媒体において、

電子コミュニケーションを実行する対象に関する属性情報と、

文章の構成パターン及び該構成パターンに前記属性情報を埋め込むための文章作成データと、

前記コンピュータに、属性情報、文章の構成パターン及び文章作成データを取得して前記属性情報を文章パターンに組み込ませてメッセージを作成させるプログラムコード手段と、

前記コンピュータに、作成されたメッセージを出力させるプログラムコード手段とを含むことを特徴とする記録媒体。

【請求項5】 コンピュータシステムを利用して電子的にコミュニケーションを実行するシステムであって、該システムを利用する個人またはグループに付随する複数の特定情報をあらかじめ記憶している第1の記憶手段

と、

前記システムを利用する個人またはグループに対して提示すべきメッセージの構成パターンを複数種類あらかじめ記憶している第2の記憶手段と、
前記第1の記憶手段からの特定情報を、電子コミュニケーション実行時の状態を示す情報に応じて第2の記憶手段から取得したメッセージの構成パターンに組み込んで所定のメッセージを作成するメッセージ作成部と、
作成されたメッセージを提示する出力装置とを備えたことを特徴とする電子コミュニケーションシステム。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】 本発明は、例えばインターネットのようなネットワークにおいて電子ニュース、電子メール等の電子メッセージを送受信する電子コミュニケーションシステム、及び電子コミュニケーションシステムで使用されるコンピュータでの読み取りが可能な記録媒体に関する。

【0002】

【従来の技術】 インターネット、パソコン通信等のネットワークを利用して電子ニュース、電子メールを送受信して、多数の人たちと意見を交換する電子コミュニケーションシステムが普及している。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】 しかし、このような電子コミュニケーションシステムは、ビジネスユースに多用されているが、子供、老齢者等のコンピュータになじみが薄いユーザはコミュニケーションへの参加に消極的であるのが現状である。

【0004】 電子コミュニケーションシステムには、ニュースをある程度のジャンルに分類してユーザの検索を支援しているが、ユーザはジャンルを選択して、自分が関心のある情報を探し出さなくてはならない。この煩わしさが、子供、老齢者等のコンピュータになじみが薄いユーザの、コミュニケーションへの参加を妨げる原因の一つになっている。

【0005】 本発明はこのような問題点を解決するためになされたものであって、名前、趣味、所属グループの行事予定等のユーザの属性情報、天気のような経時変化する情報を組み込んだ文章を作成して例えば文字として出力することにより、またユーザの属性情報に含まれる趣味のような情報に基づいて、ユーザの関心が高いと思われるニュースの識別情報として例えば縮小イメージを自動的に表示してその中からユーザが選択したニュースを提供することにより、電子コミュニケーションシステムへの親近感をユーザに抱かせ、コミュニケーションへのユーザの関心及び参加意欲を惹起する電子コミュニケーションシステム及び記録媒体の提供を目的とする。

【0006】

【課題を解決するための手段】 第1発明の電子コミュニケ

ケーションシステムは、電子コミュニケーションを実行する対象に関する属性情報を記憶している第1の記憶手段と、文章の構成パターン及び該構成パターンに前記属性情報を埋め込むための文章作成データを記憶している第2の記憶手段と、第1の記憶手段から属性情報を、また第2の記憶手段から文章の構成パターン及び文章作成データを取得して前記属性情報を文章パターンに組み込んでメッセージを作成するメッセージ作成部と、メッセージ作成部が作成したメッセージを出力する出力装置とを備えたことを特徴とする。

【0007】第2発明の電子コミュニケーションシステムは、第1発明に加えて、文章構成に必要な情報を記憶している第3の記憶手段を備え、前記メッセージ作成部は、第3の記憶手段が記憶している情報の中から前記文章の構成パターンに対応する文章作成データを取得し、該文章作成データを前記文章の構成パターンに組み込んでメッセージを作成する手段を備えたことを特徴とする。

【0008】第3発明の電子コミュニケーションシステムは、電子コミュニケーションを実行する対象の属性情報を記憶している第1の記憶手段と、情報本体を記憶している第2の記憶手段と、該情報本体の識別情報を含む、該情報本体の属性情報を記憶している第3の記憶手段と、前記対象の属性情報に関する情報本体の識別情報を第3の記憶手段から取得するメッセージ作成部と、メッセージ作成部が取得した識別情報を出力する出力装置と、出力された識別情報に対する選択を受け付け、選択された識別情報に対する情報本体を第2の記憶手段から取得する制御部とを備えたことを特徴とする。

【0009】第4発明の記録媒体は、コンピュータでの読み取りが可能な記録媒体において、電子コミュニケーションを実行する対象に関する属性情報と、文章の構成パターン及び該構成パターンに前記属性情報を埋め込むための文章作成データと、前記コンピュータに、属性情報、文章の構成パターン及び文章作成データを取得して前記属性情報を文章パターンに組み込ませてメッセージを作成させるプログラムコード手段と、前記コンピュータに、作成されたメッセージを出力させるプログラムコード手段とを含むことを特徴とする。

【0010】第5発明の電子コミュニケーションシステムは、コンピュータシステムを利用して電子的にコミュニケーションを実行するシステムであって、該システムを利用する個人またはグループに付随する複数の特定情報をあらかじめ記憶している第1の記憶手段と、前記システムを利用する個人またはグループに対して提示すべきメッセージの構成パターンを複数種類あらかじめ記憶している第2の記憶手段と、前記第1の記憶手段からの特定情報を、電子コミュニケーション実行時の状態を示す情報に応じて第2の記憶手段から取得したメッセージ

の構成パターンに組み込んで所定のメッセージを作成するメッセージ作成部と、作成されたメッセージを提示する出力装置とを備えたことを特徴とする。

【0011】第1、第4及び第5発明では、名前、誕生日、趣味、所属グループ、所属グループの行事等のユーザに関する属性情報を、文章の構成パターンに組み込んだ個人的な内容を含む文章を作成して出力する。

【0012】第2発明では、ユーザに関する属性情報以外の、文章を構成するのに必要な一般情報を記憶しており、ユーザに関する属性情報に含まれる、誕生日、所属グループの行事等の情報に対応する一般情報を組み込んだ文章を作成して出力する。これにより、第1、第2、第4及び第5発明は、ユーザに電子コミュニケーションシステムへの親近感を抱かせ、コミュニケーションへのユーザの関心及び参加意欲を惹起する。

【0013】第3発明では、システムに投稿されているニュースのうち、例えば趣味のようなユーザの属性情報を関連性を有し、ユーザの関心が高いニュースを識別する縮小イメージ等の識別情報を出力し、出力した中からユーザに選択された識別情報のニュースをニュースサーバのような記憶手段から取得する。これにより、ユーザは特別な操作を行わずに、関心の高いニュースの識別情報を一覧することができ、さらにそれらの中から選択するという簡単な操作で希望するニュースを取得でき、コミュニケーションへの参加意欲が惹起される。

【0014】

【発明の実施の形態】

【実施の形態1】図1は本発明の電子コミュニケーションシステムの実施の形態1のブロック図である。クライアント装置100は、各部の動作及び各部間のデータ授受を制御するメイン制御部101と、マウス、キーボード等の入力装置102と、出力装置としてのディスプレイ、スピーカー等の表示装置103と、表示装置103へのデータ出力を制御する表示制御部104と、後述するサーバ装置200の各種データベースから必要な情報を取得して、ユーザに意外性を与える、コミュニケーションシステムに親近感を抱かせ、コミュニケーションへのユーザの関心及び参加意欲を惹起する文章を作成するための文書作成データを記憶している文章作成データテーブル107(図4参照)と、文章作成データテーブル107を参照してユーザの個人的な内容を含む文章を作成するDB解釈部106と、ネットワークとの間の通信手順を制御するネットワーク制御部105とを備え、ネットワークを介してサーバ装置200に接続されている。

【0015】図2は上述のDB解釈部106の詳細なブロック図である。作成する文章の構成パターンを決定するキーワードとなるユーザに関する属性情報の項目を、例えば、文章を作成する都度、順番に、又はランダムに選択するキーワード選択部1061と、文章作成データテーブル107を参照して、キーワード選択部1061により選択さ

れたキーワードに適した文章の構成パターンに、ユーザの個人的な情報を組み込んで文章を構成する文章構成部1062とを有する。

【0016】サーバ装置200は、各部の動作及び各部間のデータの授受を制御するメイン制御部201と、ニュースの情報本体を記憶して管理するニュースサーバ部202と、メールの情報本体を記憶して管理するメールサーバ部203と、ネットワークとの間の通信手順を制御するネットワーク制御部204とを備える。

【0017】またサーバ装置200は、予めユーザによって登録されたユーザID、氏名、所属グループ、誕生日、趣味、性別（年令）といったユーザの属性情報を格納しているユーザ情報DB（データベース）205と、ユーザの所属グループのイベント情報（イベント日時・イベントの種類）のようなユーザの属性情報を格納しているグループ情報DB206と、例えば外部から定期的に獲得したユーザの居住地の天気のような経時変化する情報を日付別に格納している一般情報DB207とを備える。図3はサーバ装置200の実施の形態1のデータベース205、206、207の概念図である。

【0018】図4は実施の形態1の文章作成データテーブル107の概念図である。文章構成パターンテーブルは、ユーザの属性情報を組み込んだ文章を作成するための文章の構成パターンを、作成する文章のキーワードとなる、属性情報の項目別に記憶している。キーワード属性テーブルは、キーワードの内容に適した文章を作成するために必要な属性情報の項目（日付、天気、性別等）を記憶している。文章構成ルールテーブルは、文章パターンに属性情報そのままを組み込まない場合のために、日付、性別等の項目の属性情報に応じたことば、文章を記憶している。

【0019】次に、実施の形態1の動作を、ユーザがクライアント装置からコミュニケーションシステムにログインした直後にメッセージを表示する場合を例として、図5、図6のフローチャート及び図7の画面表示例の図に基づいて説明する。ユーザがクライアント装置100の入力装置102からユーザID、パスワード等を入力してコミュニケーションシステムにログインすると（ステップS1）、クライアント装置100のネットワーク制御部105からサーバ装置200のネットワーク制御部204へユーザIDが送信される。

【0020】サーバ装置200は、受信したユーザIDをキーとしてユーザ情報DB205を検索し、ユーザの属性情報を取得する（ステップS2）。次に、ユーザが所属するグループ名をキーとしてグループ情報DB206を検索し、ユーザが所属するグループのイベントの日付、イベントの種類等のグループ情報を取得する（ステップS3）。次に、イベントの日付のような所定の時点の情報をキーとして一般情報DB207を検索し、天気等の一般情報を取得する（ステップS4）。サーバ装置200は取得したこれら

の情報をクライアント装置100へ送信する。

【0021】クライアント装置100のDB解釈部106は、文章作成データテーブル107を参照して、これらの情報を解析し、表示情報であるメッセージの文章を加工する（ステップS5）。

【0022】DB解釈部106は、作成するメッセージのキーワードとして属性情報の項目のいずれかを、所定の順序に従って、又はランダムに選択し（ステップS51）、キーワード属性テーブルから、選択したキーワードに関連する属性情報の項目を取得し、該当する項目の属性情報を取得する（ステップS52）。例えば、キーワードとして「イベント1」を選択した場合、キーワード属性テーブルから「日付」（属性1）、「天気」（属性2）という項目を取得する。これらの項目をキーとして、グループ情報DB206のイベント1の日付及び種類と、一般情報DB207のイベントの日付の天気情報を取得する。

【0023】次に、DB解釈部106は文章構成パターンテーブルから、選択したキーワードに応じて文章構成パターンを取得し（ステップS53）、属性情報を組み込んで文章を作成する（ステップS54）。このとき、属性情報の項目によっては、文章構成ルールテーブルを参照して属性情報に対応する他のことば、文章を取得し、文章構成パターンに組み込む。例えば、「日付」の場合、今日の日付とイベントの日付との差に応じて、「きょう」「あした」「あさって」ということばを、日付そのものに代えて文章構成パターンに組み込む。

【0024】DB解釈部106は作成した文章データを表示制御部104に渡し、表示制御部104は表示装置103としての表示装置に図7に示すようなメッセージデータを表示する（ステップS6）。実施の形態1では、DB解釈部106と文章作成データテーブル107をクライアント装置100に設けた例をあげたが、サーバ装置200に設けてもよい。

【0025】【実施の形態2】図8は本発明の電子コミュニケーションシステムの実施の形態2のブロック図である。なお、図1の実施の形態1と同一、又は相当部分には同一符号を付してその説明を省略する。本例のサーバ装置200は、実施の形態1と同様のユーザ情報DB205と、ニュースサーバ部202が記憶しているニュース本体を識別する識別情報としてクライアント装置100の表示装置103に出力するニュースの縮小イメージデータ（又はその格納アドレス）、ニュースの話題、読者数、評判の高低からなるニュースの属性情報をニュースID別に記憶しているニュース情報DB208と、メールサーバ部203が記憶しているメール本体を識別する識別情報としてクライアント装置100の表示装置103に出力するメールの到着日、差出人、縮小イメージデータ（又はその格納アドレス）をメールID別に記憶しているメール情報DB209とを備えている。図9は実施の形態2のデータベース205、208、209の概念図である。

【0026】またクライアント装置100のDB解釈部106は、ユーザ情報DB205に記憶されている趣味のようなユーザの属性情報に応じたニュース及びメールの縮小イメージデータをニュース情報DB208及びメール情報DB209から取得し、例えばメッセージデータを付加して表示制御部104に渡して表示装置103に縮小イメージと、メッセージデータがある場合はメッセージを表示させる。

【0027】またクライアント装置100のメイン制御部101は、表示した縮小イメージの表示位置とその大きさ、ニュースID、メールIDを記憶しておき、表示装置103に表示した中からクリック操作等によってユーザに選択された縮小イメージに対応するニュースID又はメールIDをサーバ装置200に送信して、選択された縮小イメージに対応するニュース又はメールをサーバ装置200のニュースサーバ部202又はメールサーバ部203から取得し、表示装置103の表示装置に表示する。

【0028】次に、実施の形態2の動作を、ユーザがクライアント装置からコミュニケーションシステムにログインした直後に縮小イメージを表示する場合を例として、図10のフローチャート及び図11の画面表示例の図に基づいて説明する。ユーザがクライアント装置100の入力装置102からユーザID、パスワード等を入力してコミュニケーションシステムにログインすると（ステップS11）、クライアント装置100のネットワーク制御部105からサーバ装置200のネットワーク制御部204へユーザIDが送信される。

【0029】サーバ装置200は、受信したユーザIDをキーとしてユーザ情報DB205を検索し、例えば趣味のような、ユーザの情報への関心度を示す属性情報を取得する（ステップS12）。次に、ニュース情報DB208からユーザの関心度が高いニュース、例えば趣味に関するニュースの縮小イメージデータを、またメール情報DBからユーザの関心度が高いメール、例えば友人関係にある差出人からのメール、新着メール等の縮小イメージデータを取得する（ステップS12・S13）。サーバ装置200は取得したこれらの情報をクライアント装置100へ送信する。

【0030】クライアント装置100のDB解釈部106は、送信してきた縮小イメージの表示位置を決定し、またメッセージデータを付加する等、表示情報を加工し（ステップS14）、メイン制御部101で、表示する縮小イメージの表示位置とその大きさ、ニュースID又はメールIDを記憶しておき（ステップS15）、表示情報を表示制御部104に渡し、表示制御部104はこの表示情報を、表示装置103である表示装置に図11に示すように表示する（ステップS16）。

【0031】さらに、図11のように表示した縮小イメージをユーザが例えばクリックにより選択すると、クライアント装置100のメイン制御部101は選択された縮小イメージがどれであるかを判断し、該当するニュースID又はメールIDをサーバ装置200へ送信する。サーバ装置200

のメイン制御部201はニュース情報DB208又はメール情報DB209を参照して、選択された縮小イメージに対応するニュース又はメールをニュースサーバ部202又はメールサーバ部203から取り出してクライアント装置100へ送信する。

【0032】なお、以上の実施の形態ではクライアント・サーバ型の電子コミュニケーションシステムについて説明したが、本発明はスタンドアローン型の電子コミュニケーションシステムにも適用が可能である。また、DB解釈部106はサーバ装置200に設けてよい。

【0033】図12は、本発明のシステムを実現するためのハードウェア構成の模式図である。本ハードウェアは、処理装置としてのパーソナルコンピュータ81と、文字データ等を表示するディスプレイ82と、入力装置としてのキーボード83及びマウス84とを備える。パーソナルコンピュータ81は、上述したような処理を行うためのプログラムを、磁気ディスク、CD-ROM等の可搬型記録媒体85、パーソナルコンピュータ81と無線又は有線にてプログラムの通信が可能な、例えばセンタに備えられた回線先メモリ86、あるいは、パーソナルコンピュータ81に備えつけられたRAM、ハードディスク等の処理装置側メモリ87等の記録媒体からロードする。

【0034】

【発明の効果】以上のように、本発明の電子コミュニケーションシステム及び記録媒体は、名前、趣味、所属グループの行事予定等のユーザの属性情報、天気のような経時変化する情報を組み込んだ文章を作成して例えば文字として出力し、またユーザの属性情報に含まれる趣味のような情報に基づいて、ユーザの関心が高いと思われるニュースの識別情報として例えば縮小イメージを自動的に表示してその中からユーザが選択したニュースを提供するので、電子コミュニケーションシステムへの親近感をユーザに抱かせ、コミュニケーションへのユーザの関心及び参加意欲を惹起するという優れた効果を奏する。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の実施の形態1のブロック図である。

【図2】実施の形態1のDB解釈部のブロックである。

【図3】実施の形態1のデータベースの概念図である。

【図4】実施の形態1の文章作成データテーブルの概念図である。

【図5】実施の形態1の動作のフローチャート（その1）である。

【図6】実施の形態1の動作のフローチャート（その2）である。

【図7】実施の形態1の画面表示例の図である。

【図8】本発明の実施の形態2のブロック図である。

【図9】実施の形態2のデータベースの概念図である。

【図10】実施の形態2の動作のフローチャートである。

【図1】実施の形態2の画面表示例の図である。
【図2】本発明のシステムを実現するためのハードウエア構成の模式図である。

【符号の説明】

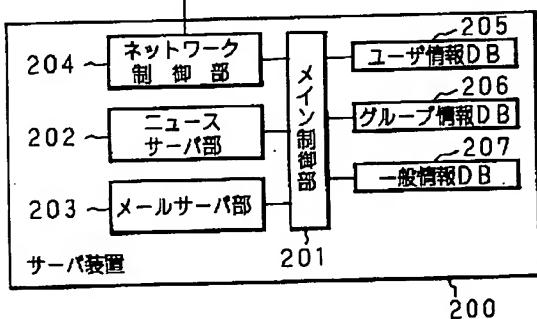
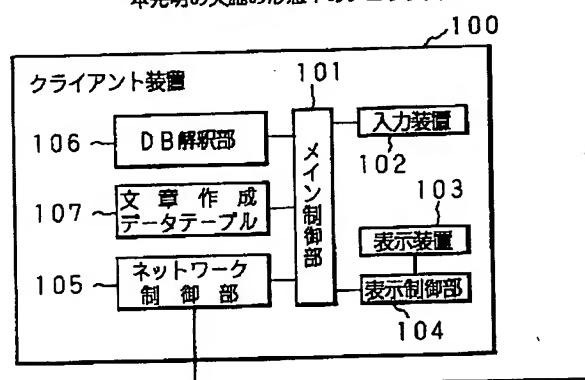
- 100 クライアント装置
- 101 メイン制御部
- 102 入力装置
- 103 表示装置
- 104 表示制御部
- 105 ネットワーク制御部
- 106、108 DB解釈部
- 1061 キーワード選択部
- 1062 文章構成部
- 107 文章作成データテーブル
- 200 サーバ装置
- 201 メイン制御部

- 202 ニュースサーバ部
- 203 メールサーバ部
- 204 ネットワーク制御部
- 205 ユーザ情報DB
- 206 グループ情報DB
- 207 一般情報DB
- 208 ニュース情報DB
- 209 メール情報DB
- 81 パーソナルコンピュータ
- 82 ディスプレイ
- 83 キーボード
- 84 マウス
- 85 可搬型記録媒体
- 86 回線先メモリ
- 87 処理装置側メモリ

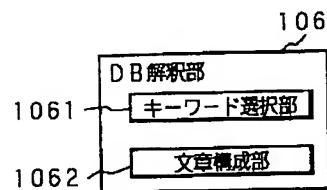
【図1】

【図2】

本発明の実施の形態1のブロック図

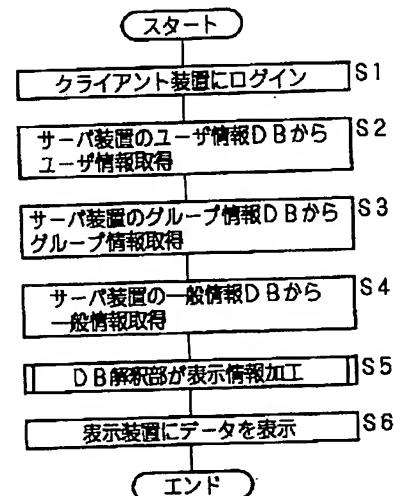


実施の形態1のDB解釈部のブロック図



【図5】

実施の形態1の動作のフローチャート(その1)



【图 3】

実施の形態1のデータベースの概念図

グループデータ情報DB						
グループID	氏名	所属グループ	誕生日	趣味	性別	
△△△△△	△△△△△	△△△△△	1990.09.02	サッカー	男兒	
△△△△△	△△△△△	△△△△△				
△△△△△	△△△△△	△△△△△				

グループ情報DB		
グループ名	イベント1	イベント2
△△△△△	9月24日：遠足	10月10日：運動会
△△△△△		
△△△△△		

一般情報DB	
項目	内容
天気	1997.08.22 晴れ、1997.08.23 晴り、1997.09.24 晴れ

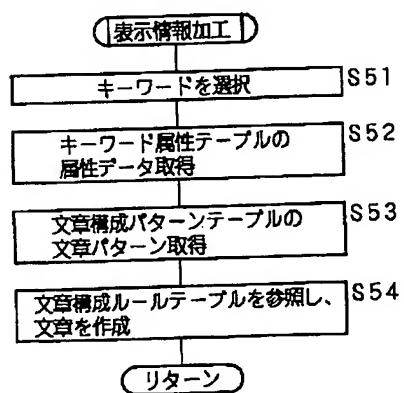
【図4】

実施の形態1の文章作成データーテーブルの概念図

文章構成パターンテーブル		文章構成パターンテーブル	
属性	キーワード	属性	ルール
属性	(属性1)の(キーワード)は(属性2)だね。	属性	(キーワード)の(属性1) = 0の場合は「きょうの」
イベント	こんなには、(キーワード)(属性1)。今日は(属性2)だね。	日付	= 1の場合は「あしたの」
氏名			= 2の場合は「あさっての」
キーワード属性テーブル		キーワード属性ルールテーブル	
属性	キーワード	属性	ルール
属性	属性1 属性2 属性3 属性4 . . .	属性	(キーワード)の(属性1) - (今日の日付) = 0の場合は「きょうの」
イベント	日付 天気 — —	日付	= 1の場合は「あしたの」
氏名	性別 天気 — —		= 2の場合は「あさっての」
文章構成ルールテーブル		属性	
属性	ルール	属性	属性
属性		属性	男児の場合は「君」
日付		日付	女児の場合は「ちゃん」

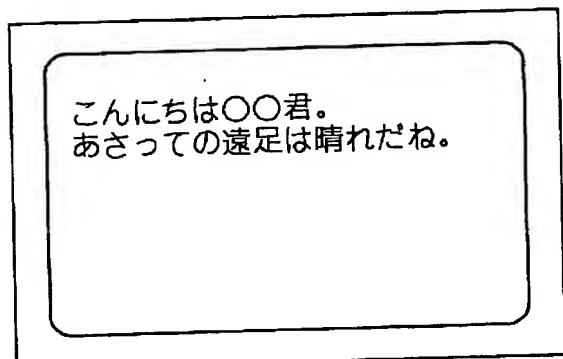
[图 6]

事務の形態1の動作のフロー・チャート(その2)



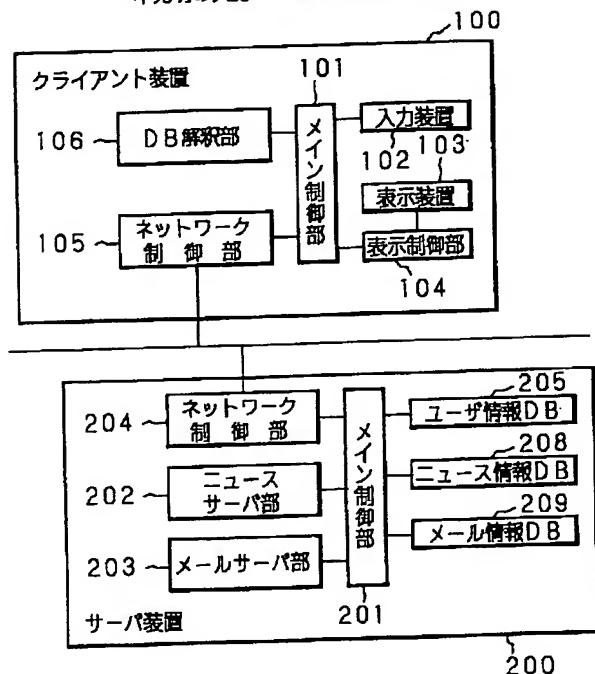
〔図7〕

実施の形態1の画面表示例の図



【図 8】

本発明の実施の形態2のブロック図



【図 9】

実施の形態2のデータベースの概念図

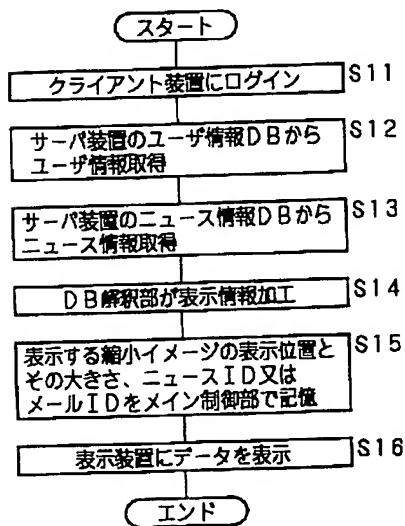
ユーザ情報DB					
ユーザID	氏名	所属グループ	誕生日	趣味	性別
0000	△△小学校	205	1990.09.02	サッカー	男児
		208			
		209			
		メール情報DB			

ニュース情報DB					
ニュースID	題目	読者数	評判	縮小イメージデータ	
N-1	アーム	100	◎	N-1の縮小イメージ	
N-2	サリカー	30	△	N-2の縮小イメージ	

メール情報DB					
メールID	到着日	差出人	縮小イメージデータ		
M-1	1997.10.10	BBBBB	M-1の縮小イメージ		

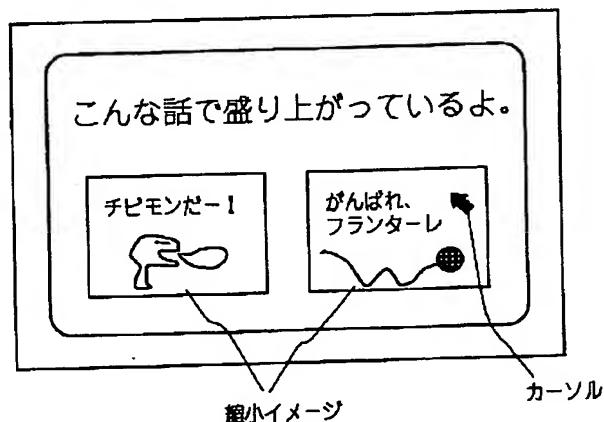
【図 10】

実施の形態2の動作のフローチャート



【図 11】

実施の形態2の画面表示例の図



【図12】

本発明のシステムを実現するためのハードウェア構成の模式図

